



2002-2003年度国際テーマ
RI会長 ビチャイ・ラタクル
第2640地区ガバナー 小島 哲



海南東ロータリークラブ Kainan East Rotary

DISTRICT 2640 CLUB WEEKLY BULLETIN

第1282回例会 14年7月29日(月)

12時30分 於海南商工会議所4階

1. 開会点鐘 宇恵 弘純会長
2. ロータリーソング 「我等の生業」
3. ビジター紹介 ガバナー補佐 峠原 忠夫様
4. 出席報告
会員総数73名 出席者数59名
出席率83.10% 前回修正出席率81.43%

5. 会長スピーチ 宇恵 弘純会長



今日は、例会終了後クラブ協議会を開きます。それについて峠原忠夫ガバナー補佐をお招きしております。協議会では、いろいろ御指導賜わりたいと思っております。

今日は、例会で広報雑誌委員長の新垣さん、社会奉仕委員長の花畑さん、新世代委員長の口井さんより委員長会議の発表をしていただきます。

毎日、暑い日が続いていますが、ビールのお話をさせていただきます。7月号ロータリーの友 卓話の泉に、和歌山中 RC の中井さんの話が載っています。ビールは明治3年に日本で最初につくられました。ビールは英語ではビア、ドイツ語ではビール、フランス語ではビュール、中国語ではピーチューといひます。暗くて涼しいところに保存すれば9ヶ月くらいは風味が変わりませんが、製造後早く飲むのがよい飲む温度は6～8度が良く冷やしすぎてもおいしくありません。グラスを冷やしておくことさらにおいしく飲めます。ビールの泡をたてるのも、おいしく飲む方法の一つです。回すようにそそぐとうまく泡が立つと言われております。3度以下になると味が落ちます。

10年前ビール9 発泡酒1、今はビール6 発泡酒4の割合です。その理由はとにかく発泡酒が安いからです。不況で中高年もほとんど発泡酒を飲んでいるのが現状です。20代の若者は、ビールやお酒を飲むことが少なくなっています。今現在東京では立飲み店ができています。恵比寿では、パンビーノという店がワインを中心にして、御徒町では、トキドキバー、ビールやカクテル中心です。立飲みバーが、にぎわっており特にOLが非常に多い。その内和歌山でも見られるのではないかと思

っています。毎日暑い日が続いていますがお体に充分配慮していただき時々ビール等飲んで夏バテなどしないよう御注意下さい。

6. 幹事報告

メーカーキャップ

和歌山東RC 中尾公彦君 7月25日

例会変更のお知らせ

和歌山南RC

8月23日(金) 8月22日(木)

午後6:30～

アパローム紀の国2F

例会休会のお知らせ

打田RC 8月8日(木) 15日(木)

和歌山RC 8月13日(火)

粉河RC 8月14日(水)

那智勝浦RC 8月15日(木)

和歌山南RC 8月16日(金)

7. 委員会報告

雑誌委員長 新垣勝君

ロータリーの友8月号配布しました。今月はP25にRI会長になった二人の日本人とP3に戦後の忘れ物が載っています。是非お読みください。

8. 卓話

広報雑誌委員長 新垣勝君

小島ガバナーは今年ボトムアップを大切にしたい。広報においてもその様にしたいと思っています。クラブの自主性を尊重する。逆に考えるとクラブで考えないと何も進まないという、大きな責任を負わされたと思われました。次にクラブは何をしているか知っていますかと聞かれました。広報は、自分のクラブ、IM、地区、日本そして世界でどの様な奉仕活動をしているか知らしめるのが広報です。いつもマスコミに売り込む事ばかり言われますが、新聞社から取材に来てもらえる立派な奉仕をしてほしい。又、手続要覧についてファジーな所もありますので、その辺も説明していきたいと思っています。特に小島ガバナーは、細かい事にこだわらないとの事です。内部広報は大切です。ロータリーの友、月信、週報等利用して伝えてほしい。

今回の会議は、同時に別の会場で長期派遣学生の会議とかさなり、ガバナー、パストガバナーが出たり入ったりしたり、開会式にはロータリーの旗がなく、何となく

四つのテスト

真実かどうか 好意と友情を深められるか
みんなに公平か みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2255

会長: 宇恵弘純 幹事: 小椋孝一 SAA: 土岐啓次郎

緊張感のない会であった。又、非常にたくさんのガバナー補佐が任命されているのに驚きました。ガバナー補佐からは、多様な意見が出ていました。その意見を束ねるガバナーも大変と思いました。又、世界的に会員が減少傾向にある中で IT 化を急速に進めると、年輩の会員との考え方とのギャップを感じました。古い会員はついていきにくい。若い人の意見に迎合しすぎると、年輩者はやめよと言っているのかとひがんだ意見もありました。私もその意見に近い。

規則を緩めるばかりでなく、ロータリアンの原点にもどり、倫理性や職業奉仕を大事にしなればとの意見と、別にどうってことはないという、意見に分かれているように思われます。これからどの様になっていくのか。今まで RI 会長は、上から押しつけが強いと思っていましたが、今年からは下から行けと言われて、ロータリーとは非常に幅広い考え方の組織です。1年で突然、変わるものだと感心しました。

新世代委員長 口井健司君

本年度ライラ活動計画

日時：2003年5月3日(土)4日(費)5日(月)

場所：昨年度と同じ、府立青少年海岸センター

IM4組が世話役となる。

アメリカなどでは、キャンプ形式で10日から15日間かけて行うようであるが従来どおりセミナー形式とする。

・開催日時について

ゴールデンウィークの時期に開催するのは旅行などの予定もあり見直せないかとのロータリアンからの意見もあるが、セミナーに参加する研修生が、会社、学校が休みの時が、一番参加しやすいので、この時期に行う。ライラセミナーは研修生のためのものでありロータリアンの勝手はだめですとのこと。

・お願い

前年度は、けが人、病人がいろいろでました。緊急の医療体制は整っているが、足を捻挫したとか、少し熱がでたとかの場合、シップ貼っとけ、風邪薬飲んでおけとライラの世話人が判断してもいいものかどうか、また、研修生に信用してもらえない、ということもあり外科医、内科医の参加と宿泊をお願いしたい。治療するどころよりも医師の判断を仰ぎたい。医師の判断なら研修生も安心し信用してもらえ。

・登録費について

昨年度までは、1クラブ一律¥20,000でしたが、クラブ員の多人数のクラブと少人数のクラブでは負担の度合いが違うということで、一律¥20,000は廃止し、会員一人当たり500円の登録料とすることになりました。わがクラブは負担増です。なぜ、一人当たり500円かと申しますと、セミナー開催には約1,500,000円が必要であり、2340地区の7月1日の会員数、約3,000人で割ると500円となります。

・新世代会議の開催

青少年との対話、交流、支援をおこなう。ということで、形式にはとらわれない、自由にいろんなことをしてくださいとのことです。ガバナー事務局に「新世代会議開催」を報告すれば、補助金がでます。

社会奉仕委員長 花畑重靖君

今年は人の心を大切に新しい奉仕活動に取り組んでほしいとの方針です。そして奉仕活動はクラブでするものであって地区でするものではないとの話がありました。

書き損じハガキの回収した資金はユネスコの世界寺子屋運動に使われていますとの報告と献血についての話を聞きました。そして今年度活動方針について数クラブから発表がありました。

9. 次回例会

平成14年8月5日(月)午後19時~

於 海南商工会議所4F

10. 閉会点鐘

*** ニコニコ・米山・BOX ***

宇恵弘純君 峠原様クラブ協議会よろしくお願ひします。

小椋孝一君 "

土岐啓次郎君 "

平尾寧章君 "

山東剛一君 谷口前会長お世話になりました。

宇恵弘純君 "

橋本憲紹君 "

中尾享平君 "

花田宗弘君 山野さんありがとうございました。

山畑弥生君 大川さん "

宮田貞三君 新垣さんより発表していただきます。

クラブ協議会



7月29日例会終了後、峠原忠夫ガバナー補佐の出席のもと、クラブ協議会を開催しました。

協議会では、クラブの現況報告、本年度運営方針、会計報告、各委員会活動計画などが発表され、ガバナー補佐の講評を得て



意見交換しました。